

令和7年度 認知症介護実践研修（実践者研修） 西播磨

プログラム

各日オリエンテーション・事務連絡の5分前には着席してください。

・集合研修（受付：各日開始時間の30分前～）

講義・演習 31 時間：1860 分／実習 4 週間以上

プログラム		日程	時間	時間数 (分)
1 □□□	オリエンテーション	6月27日(金)	9:00～9:45	45
	<u>認知症ケアの理念・倫理と意思決定支援</u>		<u>9:45～12:45</u>	<u>180</u>
	<u>生活支援のためのケアの演習 1</u>		<u>13:30～17:30</u>	<u>240</u>
	事務連絡		17:30～17:40	10
2 □□□	事務連絡	7月4日(金)	9:10～9:15	5
	<u>生活支援のためのケアの演習 1（続き）</u>		<u>9:15～10:15</u>	<u>60</u>
	<u>QOL を高める活動と評価の観点</u>		<u>10:15～11:15</u>	<u>60</u>
	<u>家族介護者の理解と支援方法</u>		<u>11 : 15～12 : 45</u>	<u>90</u>
	<u>権利擁護の視点に基づく支援</u>		<u>13 : 30～15 : 00</u>	<u>90</u>
	<u>地域資源の理解とケアへの活用</u>		<u>15 : 00～17 : 00</u>	<u>120</u>
	事務連絡		17:00～17 : 10	10
インターバル期間				
3 □□□	事務連絡	7月25日(金)	9:10～9:15	5
	<u>学習成果の実践展開と共有</u>		<u>9:15～10:15</u>	<u>60</u>
	<u>生活支援のためのケアの演習 2（行動・心理症状）</u>		<u>10 : 15～12 : 15</u> <u>13 : 00～15 : 00</u>	<u>240</u>
	<u>アセスメントとケアの実践の基本</u>		<u>15 : 00～17 : 00</u>	<u>120</u>
	事務連絡		17:00～17:10	10
4 □□□	事務連絡	8月5日(火)	9:10～9:15	5
	<u>アセスメントとケアの実践の基本（続き）</u>		<u>9:15～12:15</u>	<u>180</u>
	<u>職場実習の課題設定</u>		<u>13:00～17:00</u>	<u>240</u>
	事務連絡		17:00～17:10	10
職場実習（アセスメントとケア実践） 4 週間以上				
5 □□□	事務連絡	9月29日（月）	9:25～9:30	5
	<u>職場実習評価</u>		<u>9 : 30～12 : 30</u>	<u>180</u>
	修了式（集合研修開催時）・事務連絡		12 : 30～12 : 55	25

※職場実習は、期間4週間以上の内、20日以上かつ1日原則7時間以上（休憩を除く）の出席が必要となります。

職場実習

職場実習については、以下の内容をご確認いただき、実習対象者の選定や実習期間内の勤務日の調整等を所属される法人・事業所内で行っていただきますようお願いいたします。

※ 職場実習の可、不可については、事前に確認をお願いします。困難な場合は、研修開始までに勤務する法人内で協力を得られる事業所等を調整してください。

1 日程

当研修では、研修 4 日目の後から自職場における 4 週間（28 日）以上（内実習出席日 20 日以上）の実習が必須です。

2 留意事項

所属する事業所等で日頃関わっている「認知症の対象者」を選定し、講義・演習・実習等においてその対象者について考え、実践的な取組を行っていただきます。

（1）対象者の選定

- ・対象者は以下条件をどちらも満たす方を 2 名以上選定してください（2 名以上選定できない方は受講不可とします）
 - ①申込責任者（所属長等）と相談の上、相応しいと考えられる方
 - ②ご本人及びご家族等と同意の上、当研修の趣旨に合意いただける方
- ・選定した 2 名以上の対象者の中から研修・実習で取組む、**より相応しい 1 名を確定してください。**
- ・実施要項 8 受講決定に記載する『事前課題』を作成してください。（研修中にご自身の都合等で対象者を変更することはできません。変更は長期入院の見込み等やむを得ない場合に限りです）

（2）やむを得ず対象者を変更する場合

- ・対象者への研修時における取組ができなくなった場合、新たに別の対象者を決めていただく事があります。その可能性を踏まえ、**予め 2 名以上の対象者の選定をお願いしています。**そのうち、研修・実習で取組む対象者 1 名を決めてください。
- ・対象者が変更となった場合は、本事前課題や研修中のワーク、実習等において全て初めからやり直していただきます。対象者変更は、実習期間中に実習が終了する場合に限り、講義や実習に支障をきたす場合、修了の遅延や修了不可となる場合があります。
- ・変更は、定められた実習期間中に実習が終了する場合に限りです。
 - ※研修中、ご自身の都合で対象者を変更することはできません。変更は、長期入院の見込み等やむを得ない場合に限りです。

職場実習は、研修受講者を中心として職場全体で取組む内容となっています。
申込責任者(所属長等)・管理者の方等の、ご協力をお願いいたします。